

## 令和元年9月定例教育委員会会議録

1. 日 時 令和元年9月5日（木）午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- |          |        |
|----------|--------|
| 教育長      | 奥 真弥   |
| 教育長職務代理者 | 北浦 秀樹  |
| 委 員      | 南 一早枝  |
| 委 員      | 畑谷 扶美  |
| 委 員      | 山下 潤一郎 |
| 委 員      | 赤坂 敏明  |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- |                   |        |
|-------------------|--------|
| 教育部長              | 溝口 治   |
| 施設担当理事            | 福島 敏   |
| スポーツ推進担当理事        | 樫葉 浩司  |
| 教育総務課長            | 川崎 弘二  |
| 教育総務課教職員担当参事      | 十河 統治  |
| 教育総務課教育振興担当参事     | 松藤 孝英  |
| 教育総務課学校給食担当参事     | 田中 邦彦  |
| 学校教育課長            | 木ノ元 直子 |
| 学校教育課学校指導担当参事     | 和田 哲弥  |
| 学校教育課人権教育担当参事     | 渡辺 健吾  |
| 生涯学習課長            | 大引 要一  |
| スポーツ推進課長          | 山路 功三  |
| 文化財保護課長           | 中岡 勝   |
| (庶務係) 教育総務課長代理兼係長 | 田倉 元   |
5. 本日の署名委員 委 員
- |  |        |
|--|--------|
|  | 山下 潤一郎 |
|--|--------|

## 議事日程

### (報告事項)

- 報告第 13 号 人事異動について  
報告第 14 号 教育委員会後援申請について  
報告第 15 号 教育委員会後援実施報告について

- 議案第 18 号 泉佐野市立中学校生徒指導コーディネイトに関する要綱について (教育総務課)  
議案第 19 号 平成 31 年度 (令和元年度) 全国学力・学習状況調査分析結果について  
(学校教育課)

(午後 2:00 開会)

### 奥教育長

ただ今から令和元年 9 月の定例教育委員会議を開催します。  
本日の傍聴はありません。  
本日は中村委員が欠席していますが、会議が成立しています。  
本日の会議録署名委員は山下委員にお願いしたいと思います。よろしくお願いします。

それでは、本日の審議に入ります前に、8 月定例教育委員会議ならびに 8 月臨時教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

### 大引生涯学習課長

前回、赤坂委員より社会教育委員の定数についてご質問をいただいた際に、基本的には 10 名とお答えしましたが、最大 15 名まで定数がとれます。訂正とお詫びをさせていただきます。よろしくお願いします。

### 奥教育長

他にございませんか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、南委員、畑谷委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第 13 号「人事異動について」を議題といたします。報告をお願いします。

十河教育総務課教職員担当参事

配布しました「報告資料第13号」をご覧ください。

令和元年度途中の学校の管理職と教育委員会事務局の指導主事の人事異動について、一覧表にしております。

8月25日付で佐野中学校の森元校長が退職したことに伴い、泉佐野市教育委員会事務局の異動を8月26日付で行いました。

新たに、佐野中学校の校長に昇任しましたのは、前学校教育課人権教育担当参事の古谷秋雄です。事務局より古谷が異動したことにより、事務局の内部異動として、9月1日付で学校教育課学校指導係長の渡辺健吾を同課人権教育担当参事に、同課指導主事 中村絵里を同課指導係長に充てました。

本来ならば、教育委員会の承認による管理職人事ではありますが、年度途中の急を要することでありましたので、教育長専決の報告とさせていただきます。

奥教育長

それでは新たに人権教育担当参事に着任しました渡辺健吾よりご挨拶を申し上げます。

渡辺学校教育課人権教育担当参事

9月1日より人権教育担当参事を務めさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

奥教育長

以上で報告第13号「人事異動について」を終わります。

次に、報告第14号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

川崎教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料第14に基づいて説明。

新規2件、継続5件、計7件の事業内容について一括で報告

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

無いようでございますので、以上で報告第14号「教育委員会後援申請について」を終わります。次に、報告第15号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

川崎教育総務課長

報告第 15 号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料 15「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回 8 件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第 15 をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

畑谷委員

小・中学生着衣水泳体験会について、昨年までの長南中学校のプールから佐野中学校のプールに変わって参加する人数は増えましたか。

山路スポーツ推進課長

人数的にはほとんど変わりありませんでした。

本年度、指導者であるスポーツ推進委員が 13 名、昨年は 12 名でした。参加者は本年度小学生が 6 名、中学生が 3 名、昨年は小中学生の内訳が確認できませんが 9 名、親御さんが 4 名でした。今年度につきましては大雨の日でございまして、雨の中でも参加していただいたのですが、お申込みいただいた中で 2 名が悪天候のため欠席されました。

奥教育長

去年か一昨年は確か団体参加があったと思いますが。

山路スポーツ推進課長

確かに団体の募集をかけたのですが、昨年は申込みがなく、一昨年是一个の団体さんで申込みがありました。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第 15 号「教育委員会後援実施報告について」を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案 18 号「泉佐野市立中学校生徒指導コーディネイトに関する要綱について」を議題といたします。説明をお願いします。

十河教育総務課教職員担当参事

議案資料 18 号「泉佐野市立中学校生徒指導コーディネーターに関する要綱」をご覧ください。

中学校に配置の生徒指導機能充実に関する市費講師についてでございます。

主旨にもある通り、生徒指導上の諸問題を解決するためには、学校のあらゆる教育活動が相互に関連し、一貫した取り組みとして展開される必要があります。その為に校内の各担当者や家庭、地域、専門家や小学校等との連携が不可欠で、連携した取り組みを充実させる為に生徒指導コーディネーターを配置することが有効であると考えております。生徒指導コーディネーターは中学校教員免許状を有する者とし、生徒指導の趣旨を理解している者かつ生徒指導に熱意と識見を有し、実践力・調整力に優れた者を校内の教員より学校長が命じることとしています。

任務として生徒指導体制の充実を図るために校内では生徒指導主事をサポートし、人権教育担当や支援教育コーディネーター等と連携を図ります。また、校外では家庭、地域、警察やSC、SSW等との連携を図ります。また、小中一貫した教育課程の編成・実施に向けて校区内の小学校との連絡調整を行い、小中連携の推進を担います。

なお、今年度2つの中学校に市費講師を配置しておりますが、次年度は各中学校に1名ずつ市費講師配置を計画しており、それに伴い11月～1月に選考も予定しております。なお、どの教科の市費講師をどの学校に配置するかは応募の状況や学校長とのヒアリングを鑑みて配置をしていきたいと考えております。

以上の通りです。ご審議の上、ご了承くださいますよう、よろしくお願いいたします。

#### 奥教育長

ただいま教育総務課教職員担当参事より説明がありましたが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

市費講師をそこに割り当てることも有効かもしれないけれども、あくまでも学校の中で適任者を位置付けて活用するという事ですよ。

#### 十河教育総務課教職員担当参事

もちろん募集した市費講師が、先ほど申し上げた識見や実践力があるものであればその者がしますし、もし校内でコーディネーターに相応しい者がいましたら、配置した市費講師がそのコーディネーターの業務を軽減して担うということでございます。

#### 奥教育長

コーディネーターが中心となって外部の専門家、関係機関と協力、連携して生徒指導を充実させていくということでございます。生徒指導のことは中学校だけではなくて校区に対して1名という事でございますので、もちろん小学校とも一貫した連携をとっていくということでございます。

ご意見、ご質問はございませんか。

無いようでございますので、議案18号「泉佐野市立中学校生徒指導コーディネイトに関する要綱について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

奥教育長

ご異議がございませんので、本議案は原案どおり承認することに決定しました。

次に、議案第19号「平成31年度(令和元年度)全国学力・学習状況調査分析結果について」を議題といたします。説明をお願いします。

和田学校教育課学校指導担当参事

資料番号19番「平成31年度全国学力・学習状況調査 分析結果」について、ご説明させていただきます。

「全国学力・学習状況調査」の実施要領では、教育委員会における市町村・学校の結果公表の取扱いについて、「調査により測定できるのは学力の特定の一部であることなどを踏まえるとともに、序列化や過度な競争が生じないようにするなど教育上の効果や影響等に十分配慮することが重要である。」としています。このことを踏まえ、実施要領に定める配慮事項に十分留意した上で、個々の学校名を明らかにした調査結果を昨年同様、公表させていただきます。

市の分析結果につきましては、本日の教育委員会議でご承認いただけましたら、9月9日(月)にホームページで公表する予定となっています。また、各学校の平均正答率及び分析結果につきましては、11月中旬に公表の予定です。現在、市と同様の形式でまとめているところですが、第三小学校と大木小学校につきましては、対象児童数が極めて少ないことから、分析結果の公表はいたしません。

この調査は、小学校6年生と中学校3年生の児童生徒を対象とし、学力に関しては、今年度は、小学校では国語、算数、中学校では国語、数学、英語の調査が行われ、併せて児童生徒の学習や生活の状況、学校の取組みに関する調査も行われました。今年度は、新学習指導要領の趣旨を踏まえ、従前のA問題(知識・技能等)とB問題(活用等)という区分が見直され、知識・活用を一体的に問う形式に変更されるとともに、中学校の調査に新たに英語が追加されました。

今年度の結果概要でございますが、小学校6年生につきましては、国語、算数ともに大阪府平均比マイナス1ポイントとなっております。中学校3年生につきましては、国語で大阪府平均比マイナス5ポイント、数学ではマイナス4ポイントとなっており、新たに実施されました英語では、マイナス3ポイントの差が生じております。

本日の資料は、市全体の分析結果です。小学校国語の分析を例にお話をさせていただきます。4ページをご覧ください。「1. 全体の傾向」にあります平均正答率につきましては、本市は59%、大阪府は60%、全国は63.8%でございます。

「2. 学力状況調査より」については、全国との差が5パーセント以上あるもの、市の平均正答率が80%を超えているもの及び40パーセントを下回るものを挙げています。

小学校の国語ですが、「読むこと」領域につきましては、概ねできております。特に、目的に応じて、本や文章全体を目次や索引を引用して効果的に読むことについては、8割以上の児童ができています。

一方、「言葉等の知識や理解」には課題が見られ、特に文と文との意味のつながりを考えながら、接続語を使って内容を分けて書くことについて、できていない児童が多いという課題があります。

他の教科を見ていきますと、小学校算数では、「図形」領域は、概ねできおり、特に、台形の特徴の理解は、9割以上の児童ができております。

一方、「量と測定」領域には課題が見られ、特に示された図形の面積を求めている式の意味を理解し、その求め方の説明を記述することについて、できていない児童が多いという課題があります。

中学校国語では、「書くこと」領域は、概ねできており、記述式の問題において、特に、短歌から自分が感じたことや考えたことを書くことについて、8割以上の生徒ができています。

一方、話し合いの話題や方向性を捉えて自分の考えをもつことや、根拠を明確にして書くことには課題が見られます。

中学校数学では、「図形」領域は、できている問題が多く、特に、平行移動や反例の意味の理解は、7割以上の生徒ができています。

一方、「関数」領域には課題が見られ、特に日常的な事柄の解決方法を数学的に考え、説明することについては、できていない生徒が多いです。また、「資料の活用」領域にも課題が見られ、特に統計資料の傾向を的確に捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明することについて、できていない生徒が多いという課題があります。

中学校英語では、小学校での外国語活動でも慣れ親しんだ教室英語や日常的な話題について、情報を正確に聞き、理解することについては、多くの生徒ができています。

一方、「書くこと」には課題が見られ、また記述式の問題において、文と文のつながりなどに注意してまとまりのある文章を書くことや、資料を読んで話の内容や書き手の意見をとらえ自分の考えを書くことについて、できていない生徒が多いという課題があります。

また、児童生徒質問紙では、小中学生ともに、地域や社会をよくするために何をすべきか考えないことや、1日あたり全く読書をしないうこと等について、課題があります。

3ページをご覧ください。「いっしょに取り組みましょう！」という形で、今年度5点提案しています。課題を基に、児童生徒や教職員、また、ご家族のかたが、それぞれの立場で、どのようなことに気をつけていくことが望ましいのかを5点に絞って、提案させていただいています。

泉佐野市の子どもたちの学力や学習状況の改善のために、学校や家庭・地域が連携して取り組んでいけたらと思っています。

報告は、以上でございます。よろしく願いいたします。

## 奥教育長

ただいま学校教育課学校指導担当参事より説明がありました。

新学習指導要領でいう主体的、対話的で深い学びという実践過程がまだまだ大きな課題かと思いますが、結果として数値に表れているのは府の平均正答率からも国の平均正答率からも低い結果となっている訳でございますが、ご意見ご質問がございましたら、お願いします。

## 南委員

課題があるところは毎年似たり寄ったりだと思います。結果を見た各学校の取組み状況はどうですか。

## 和田学校教育課学校指導担当参事

学校ではPDCAサイクルを回すために学力向上プランでありますとか、学力向上担当者のほうでも学力向上に関する計画を作っておりまして、それに基づいて取組みを進めて、各校の課題を克服するための取組みを進めていただいて、検証は行なっております。行なっておりますがなかなか数値として出てこない部分につきましては、やっているけれどもそのやり方がどうなのか検証を加えながら各取組みを進めております。市教委といたしましても、それぞれの学力向上担当者会や生徒指導の担当者の中でも授業規律のことに触れてお話をさせていただいたり、校園長会の中でも指示指導はさせていただいております。このようなやり方が有効ではないですかと、我々としては市全体の課題を基にお話をさせていただいておりますし、各現場に対しては支援に行く際には学校の実態に即した形で今後も支援を続けて参りたいと思っております。

## 赤坂委員

毎年、地域、家庭連携をより強化して成績アップに取り組むという言葉をいただいておりますが、去年から今年にかけての取組みがあったとしたら教えてください。また例年11月か12月頃に分析結果をいただいていたのですが、今年は2ヵ月ほど早くいただけた理由を教えてください。

## 和田学校教育課学校指導担当参事

地域、家庭への取組みは学力向上のみならず、市教委からも泉佐野スタンダードということで授業づくりについて発信しておりまして、それを受けて学校でも授業づくりについて家庭、地域に発信をいただいております。教育フォーラムにつきましても本年度11回目を迎えますが、地域と家庭で一緒にできる事をお話させていただいたり、今年は取り立てて強くこの取組みをやっていると申し上げるのが難しいのですが、継続して家庭や地域にはご協力をお願いしているところでございます。

分析がなぜ早いかということですが、府の方からも早く下りてきまして、府に提出する期限が早まったわけです。なぜ府がそのようにしているかというところ早くに分析をして、後の分析結果を本年度内に取組に活かせるようにということでサイクルを早めるようになりました。我々としましても、夏の間市分析をこれまでよりも早めてさせていただいて、学校に早めに市の分析を返してその取組みを活かしていくというふうに変ってきたということでございます。

## 赤坂委員

全国の結果に基づいて全体的なスケジュールのサイクルが早くなったということですね。わかりました。



奥教育長

家庭学習に関しては三中校区で全部の小学校統一で宿題ウィークをやって、ある習慣を一定の期間を設けて親にも意識してもらっているようですね。

和田学校教育課学校指導担当参事

家庭学習の手引きを作成して、こういうところを見てあげて下さいと学校から発信しています。それと併せまして、教育長が申し上げた点検強化というか、意識を啓発して、継続できるようにといった取組みもしているということでございます。

奥教育長

去年射水市に行かせてもらった時に、キャラクターがあって子どもが家庭学習をしたらチェックできるようなノートのものを作っていたと思うのですが、似たような事を本市でも全ての学校ではないですが、やらせてもらっているということです。

日々のことですので、家でも自分が勉強をする術を身に付けることが、これから先どんな困難が立ちはだかってきても克服できる力に繋がってきますので、その習慣をつけるためにはご家庭の協力も得ながらやっていかなければならないと思います。

他にございませんか。

山下委員

序列化や過度な競争が生じないようにして下さいということですが、何年やっても成績は変わらないという事で、少しの序列化と少しの競争は生じさせていけないと思います。過度な競争はだめですが、ある程度競い合わせることは必要だと思います。競争は社会に出ても絶対にあるので、学校間、個人間である程度競い合すというのも大切だと思います。その辺り、どうでしょうか。

奥教育長

私も切磋琢磨することは大事だと思います。自分の学校だけではなく他の市内の学校のことを見えていない部分もあるのかなど。だからこそ今回は総合的な学習を利用した子どもたちの主張コンクールをやり、その中で表彰もしていくので、それがいろいろな刺激になってくれればいいかなど。点数にこだわって、比較するのも難しいことありますが、お互いにそれぞれの学校がどんな取り組みをしているのかを理解し、それぞれの学校の実態が分かった上で、「こうだったらうちももっと頑張らないといけないな」とか、そういったことが必要かなと思います。

他にございませんか。

畑谷委員

調査アンケートについて、「国語の勉強は好きですか」「算数の勉強は好きですか」という質問に対しては半々くらい、でもその勉強は大事だと思っている子どもは意外と多くて、「授業の内容はよく分かりますか」も意外と全国や大阪府の数値と近いですね。授業内容がよく分かっていて、大事だとわかっている子ども達がほとんどなので、授業中わかっているのに家庭に帰って復習をしないとか、この調査でよく表れているのではないかと思います。家庭の連携といっても親の言う事はあまり聞かない年齢かもしれませんが、やはり小学校低学年から勉強をする習慣をつけることをもっと繰り返しみんなですべていって行くのが大事かなと思いました。

奥教育長

北浦委員いかがですか。

北浦委員

学習状況調査の部分を見て、英語に関してあまりにも差がひどいので特に気になります。

奥教育長

これは主に授業でのことを問う部分で10パーセントの開きがあるところが多いということは、まだまだ授業の改善をしないといけないということが大きな課題があると思います。

和田学校教育課学校指導担当参事

英語の授業に限りませんが、授業づくりに課題があるということで、講義型というか先生が一方的に話をして子どもが聞いているだけというのではなくて、子ども達が主体的に学ぶ活動をする場面が必要なのかなど。

英語は学習指導要領が変わることに合わせてということもありますが、変わってしましてオール・イングリッシュといいますか、すべて英語でという形でありますとか、子ども達同士で会話をさせていくとか非常に変わっていくための研究もしております。

府の事業というか新池中学校が英語の研究で泉州地区の代表みたいなことをしておりまして、そこに先進的な研究をする中で市内であるとか市外から学びにきてもらって、広げていってという形で取組みを進めております。授業づくりについて課題は認識していて、改善していこうと取組みを始めているところがございますので、よろしくお願いいたします。

奥教育長

英語に限らず、他の授業でもそうですが、先生がそのつもりでやっても、実は子どもはそうは感じていないという部分がたくさんありまして、だからこそ、そこをしっかりと分析してもらうことが大事かなと思っていますので、その辺りを教育委員会も指導をさせてもらおうと思います。

まだまだご意見もたくさんあるかと思いますが、この分析を基にしてこれからも教育委員会の施策に活かしていきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは議案第19号「平成31年度（令和元年度）全国学力・学習状況調査分析結果について」は、原案どおり承認することとしてよろしいでしょうか。

（各委員 「異議なし」の発言あり）

奥教育長

ご異議がございませんので、本議案は原案どおり承認することに決定しました。  
続きましてその他で何かございますか。

木ノ元学校教育課長

本日、泉佐野市特認校児童募集のリーフレットを配布させていただいております。  
この件につきましては5月の教育委員会でご承認賜りました募集要項に基づいて作成したものです。本年度10月19日に3校で、学校見学・説明会を予定しております。  
新一年生対象の園児、公立こども園、民間幼稚園等に10月に依頼をかける予定でございます。お知りおきの方よろしくお願いいたします。

奥教育長

特認校に関する募集等々に関する事ございました。この件について何かご質問はございませんか。

では、私の教育長報告につきましては先程の全国学力・学習状況調査にも関連しますので、後ほどご説明させていただきますので、よろしくお願いいたします。

本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。  
次回の10月定例教育委員会会議は10月2日の水曜日、午後2時から、市役所4階庁議室で開催いたします。  
それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

（午後2時50分閉会）